

## 2019年度臨床解剖実習を行ったM5学生へ

「スチューデントドクターによる臨床解剖実習の医学教育学的検討」へのご協力をお願い

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者	川崎医科大学解剖学	教授	樋田一徳
研究分担者	川崎医科大学解剖学	教授	嶋雄一
	川崎医科大学心臓血管外科学	教授	種本和雄
	川崎医科大学呼吸器外科学	教授	田中昌男
	川崎医科大学消化器外科学	教授	上野富雄
	川崎医科大学泌尿器科学	教授	永井敦
	川崎医科大学脳神経外科学	教授	宇野昌明
	川崎医科大学乳腺甲状腺外科学	教授	紅林淳一
	川崎医科大学産婦人科学1	教授	下屋浩一郎
	川崎医科大学婦人科腫瘍学	教授	塩田充
	川崎医科大学脊椎・災害整形外科学	教授	長谷川徹
	川崎医科大学骨・関節整形外科学	教授	三谷茂
	川崎医科大学耳鼻咽喉科学	教授	原浩貴
	川崎医科大学耳鼻咽喉科学	准教授	福島久毅
	川崎医科大学形成外科学	教授	稲川喜一

### 1. 研究の概要

本学では、第5学年の学生をスチューデントドクターとして、附属病院で臨床実習を行っております。

第5学年教育の中で、2014年度より診療の基本の講義・実習を新設し、その中で臨床解剖実習を実施いたしました。人体解剖実習は第1学年で実施されますが、以前より知識と経験を積んだ高学年でもう一度解剖実習を行いたいという要望が、学生・教員から出ておりました。その熱心な要望に答えるために、第5学年でもう一度臨床的な視点からの解剖実習を実施することとなりました。

本研究では、2019度に本学において、診療の基本において行われた第5学年の臨床解剖実習の概要・有効性と課題について検討し、今後のより良い臨床解剖実習への礎となるようにする。その成果については、本学解剖委員会並びに倫理委員会の審査を受け、学長の承認により、関連の学会または学術論文等において発表したいと考えています。

### 2. 研究の方法

#### 1) 研究対象者

2019度に本学で臨床解剖実習を行った第5学年の学生109名を研究対象とします。

#### 2) 研究期間

倫理委員会承認日～2020年3月31日

### 3) 研究方法

2019年度カリキュラムに従い「診療の基本」において、2019年4月13日～2019年6月29日の間に60分×15コマの臨床解剖実習を行った学生はこれまでに得た基礎・臨床の知識を統合するため、各外科系臨床科の局所解剖を学び、病態や術式に必要な正常構造を改めて観察しました。基礎・臨床各科の研究者は、臨床解剖実習を行った学生に詳細にアンケートまたは感想等を求め、臨床解剖実習の概要・有効性と課題について検証・検討を行います。

### 4) 使用する情報の種類

学生の情報：アンケート結果、感想 等

### 6) 情報の保存及び二次利用

この研究に使用した情報は、論文等の発表から5年間、川崎医科大学解剖実習室で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、倫理委員会にて承認を得ます。

### 7) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

#### <問い合わせ・連絡先>

川崎医科大学 解剖学

氏名：樋田 一徳

電話：086-462-1111 内線 27520

ファックス：086-462-1199

### 3. 資金と利益相反

この研究は、学内研究費を用いて行われる予定です。

本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。